

Hot People

最近のまちの話題をお届けします

1

全国二つども陶芸展 in かさま 特別賞受賞者

7/26

子どもたちに、伝統文化である陶芸を通し、自由な創造力を発揮する場を提供することを目的に開催している「全国二つども陶芸展 in かさま」が19回を迎え、表彰式が行われました。全国から1,564点の応募があり、特別賞として市内からは、文部科学大臣賞に杉田元一郎さん（笠間小3年）、県知事賞に福野裕悠さん（笠間小5年）、茨城新聞社賞に須藤彩望さん（友部小6年）



笠間市の入賞者。左から杉田さん、鈴木さん、福野さん、須藤さん、前澤さん、小林さん、河又さん

笠間陶芸高等学校校長賞に前澤花音さん（友部小6年）、県陶芸美術館長賞に小林佳暖さん（笠間中3年）、市長賞に河又亜実さん（笠間中3年）、教育長賞に鈴木修斗さん（みなみ学園8年）が選ばれました。

2

世界に広がる合気道の和

7/27
8/1

合気会茨城支部道場の稲垣繁實師範のもとには、海外から毎年のように講習会の要請があり、今回は、ポーランド



技の手本を見せる、稲垣さん（中央）

北西部のズウォトウフ市で合気道講習会が開催され、14カ国から150人の稽古者が集まりました。

期間中には、平澤憲次師範がポーランドで合気道を習う子ども達を指導する時間も設けられ、国や世代を越えた素晴らしい交流の場となりました。講習会では、開祖の合気道の精神を伝授していて、これまでアメリカやイタリヤ、ブルガリア等14カ国を訪れています。

3

豊かな自然を育む天神の里

8/3

南友部地区の「自然ふれあいの森 ビオトープ天神の里」で、NPO法人ビオトープ天神の里を作る会が、環境保全や環境教育などを目的に釣り大会を開催しました。

大会には、市民など11家族32名が参加し、フナ・クチボソ（モツゴ）やザリガニなど釣れた魚を水槽に入れ観察し、魚は元の場所へと放流しました。豊かな自然を守り、伝えていく取り組みが行われています。



釣りを楽しむ参加者

4

40回目を迎えた盆踊り大会

8/3

五平地区で毎年行われている盆踊り大会が行われ、今年で節目となる40回目を迎えました。300人以上の市民が参加し、3階建てビル相当の高さのやぐらを中心に、大人と一緒に子どもたちも輪になって、踊り方を教えあいながら盆踊りを楽しみました。

また、五平独自の地元小学5、6年生による子供太鼓演奏やビンゴ大会も開催されると、会場は大盛り上がりとなりました。



特設盆踊り会場

5

空手女子が市長を表敬訪問

8/8

第62回小学生・中学生全国空手道選手権大会がサンアリーナ（三重県）で行われ、中学生女子部団体の形と組手で、日本空手協会笠間支部が5位となり、市長を表敬訪問しました。

市長は「空手は私も学生時代に主将を務めた経験があり、全国で結果を残せたことは素晴らしい。これからも継続して取り組んでほしい。」とエールを送りました。



表敬訪問した皆さん（左から杉森萌衣さん、佐々木瑠美さん、藤田凜さん）